

ゆとり

第61号

発行日:2024年1月19日
発行:広報委員会 院外広報担当

TOPICS

TOPICS 1

病院長あいさつ

TOPICS 2

「ACP～私のねがいノート～」のご紹介

TOPICS 3

当院最新医療のご案内

TOPICS 4

2023年度上期 入院アンケート結果



TOPICS 1

病院長あいさつ

当院では、高齢化が進む故郷銚子で高齢者医療においてますます重要性を増している**Advance Care Planning (ACP)** を積極的に導入しており、患者様、ご家族の一人一人の個別のニーズや希望に合わせた医療を提供するための努力を重ねております。ACPは、患者様とご家族とのコミュニケーションを深め、将来の医療に関する選択肢を共有し、尊厳ある生活を支えるための有益な手段であり、これを取り入れることで、より質の高い医療介護ケアを提供できると考えております。

また在宅を中心とした医療の充実も、当院の重要な取り組みの一環として展開しております。患者様が住み慣れた地域で、その人らしく安心して生活していただけるよう、地域との連携を強化し、医療スタッフと地域のサポートネットワークが協力して、患者様の健康と生活の質の向上のために「**地域包括ケアシステム**」の推進に努めていきます。

地域包括ケアシステムの推進には、多職種におけるICTを活用した「**連携システムの構築**」が不可欠です。昨年から開業されている先生とICTを活用した『**情報連携システム**』が稼働し始め、また地域の高齢者施設、ケアマネジャー様との情報連携システムの開発も順調に進行しております。

これからも患者様を中心としたさらなる連携を推し進め、患者様に寄り添った医療、介護を提供するため、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



医療法人積仁会 島田総合病院
院長 嶋田 一成



医療法人積仁会
島田総合病院

〒288-0053
千葉県銚子市東町5番地の3
TEL. 0479-22-5401 FAX. 0479-23-3613
URL <http://www.shimada-hsp.or.jp/>



当院ホームページ用QRコード

最初に先生から話をしてもらって、本当に良かった
 私たちからは聞けなかった
 聞けてたから、本人の望みを叶えられた。



うえはら のぶこ

上原 暢子

訪問診療部

銚子で訪問診療の仕事をした時から、初診時に「ご本人の願いがどの辺りにあるのか」を「ご家族の間で共有すること」を目的に、「私のねがい」という書面をお渡ししてきました。具合が悪くなってから、本人抜きで話をして何かを決めるよりも、本人から望みを聞いておく方が、関わる全員の納得度や後悔に違いが出ると思っているからです。特に家族だからこそ本人に聞きづらい事柄は、医療者からの宿題としてお渡しすることで、気まずさが少し減ります。そして気持ちは移り変わるのが常だからこそ、アップデートが必要です。1年後にまたお尋ねしますし、具合が悪くなった時にもまたお聞きします。3年が経ち、今回、この書面をカラフルに、読みやすく、答えやすく、「ACP～私のねがいノート～」としてリニューアルしました。

「いつ」×「どんな状況で」×「どんな病気に」という、不確定要素の多いものを、事前指示書で「あれをするこれはしない」と決めるのは、医療者であってもとても難しいと思っています。

ですがいつか来るその時に、自分でない誰かに何かを決めてもらわなくてはいけない。そんな時に役立つのが、「日頃から何をどんな理由で大切にしたいと思っているか」を知っておく事です。

当院の外来でも、定期的に受診される方に次回受診時までの宿題として、説明してお渡しすることを始めましたので、是非、コミュニケーションツールとしてご活用下さると幸いです。

★「私のねがいノート」は当院ホームページのトップページ下段にある
 または右図のQRコードよりダウンロードできます



みんなで考えるきっかけに...

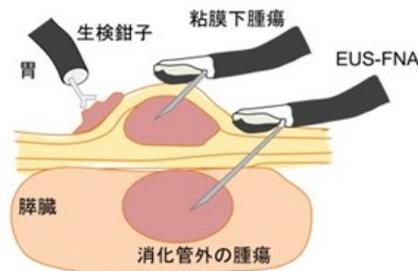
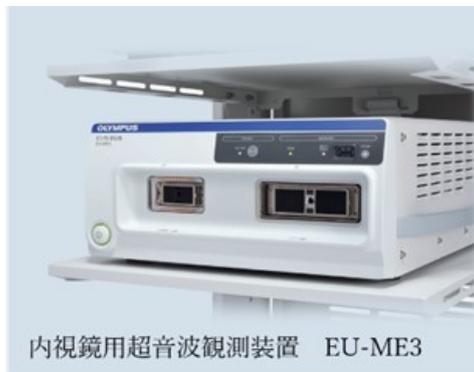
●超音波内視鏡(EUS)検査のご案内

2023年9月より超音波内視鏡を導入

ちかもり まさやす

近森 正康

副院長／医療連携室 室長



主に**胆膵領域の腫瘍性病変や膵嚢胞性疾患、胃粘膜下腫瘍の精密検査**に用いられます。

体外式超音波と比べても解像度が高く、微小膵癌の診断や膵嚢胞の嚢胞内結節などの精査にも有用です。

その他にも、**腫瘍マーカーの上昇や糖尿病の急激な悪化、膵癌の家族歴**などのスクリーニング検査も可能です。

EUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引法)も施行可能で、膵臓癌や胃粘膜下腫瘍などを、EUS観察下に穿刺して細胞採取を行い、良悪性の診断を行うことが可能です。

●整形外科手術 はじめました

当院整形外科は千葉大学、鎌ヶ谷総合病院、香取おみがわ医療センターの医師により診療を行っております。木曜の望月医師は関節外科が専門であり、**変形性関節症、関節リウマチ、関節炎などの関節疾患や骨折などの外傷**などを中心に診察を行い、当院での手術を行っております。

第3金曜の清水先生は脊椎専門になります。**脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニア**などの脊椎疾患が中心となります。

当院での手術対応

四肢の骨折(股関節骨折を含む)、加齢などに伴う変形性関節症、関節リウマチに伴う変形、外反母趾、手指腱鞘炎(ばね指)、末梢神経障害(手根管症候群、肘部管症候群など)、軟部腫瘍、陥入爪などの手術を行っております。



主に取り扱う疾患

- 外傷：骨折、脱臼、靭帯損傷
- 関節疾患：変形性関節症、関節リウマチ、五十肩、肩腱板断裂、外反母趾、腱鞘炎など
- 脊椎疾患：骨粗鬆症、変形性脊椎症、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアなど
- 末梢神経疾患：手根管症候群、肘部管症候群
- スポーツ障害：前十字靭帯損傷、半月板損傷など
- 腫瘍性疾患：軟部腫瘍、骨腫瘍

望月 猛 医師のご紹介



関節外科疾患の薬物治療から手術治療まで専門的な診察を行っております。これまで数多くの骨折や関節疾患手術を行っており当院でもその経験を活かして手術を行っております。

「日本人工関節学会」が作成した本(右図)の執筆にも携わっています。

もちづき たけし

望月 猛 医師 外来日：毎週木曜日

鎌ヶ谷総合病院 整形外科・リウマチ科 副院長
兼 東京女子医科大学 整形外科 准教授



(資格) 日本整形外科学会 専門医
日本リウマチ学会 評議員・指導医・専門医
日本人工関節外科学会 評議員・認定医
日本リウマチの外科学会 評議員
日本骨粗鬆症学会 評議員・認定医

当院ではサービス改善を目的として、入院患者様が退院される際、アンケートを実施しております。

2023年上半期（2023年4月～9月）の結果がまとまりましたので一例を抜粋してご紹介します。

アンケート結果の詳細については、当院ホームページにて掲載しております。

※右記のQRコードよりご参照ください。

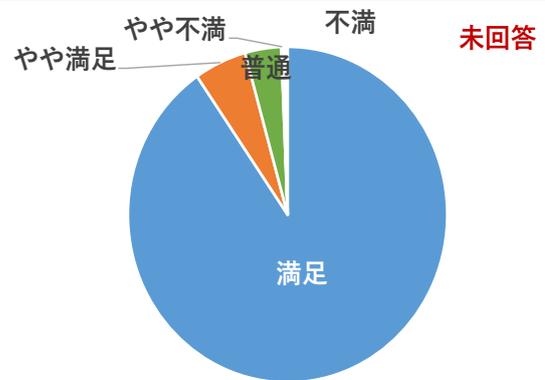


●年齢

0～10代	11	1.1%
20代～30代	50	5%
40代～50代	132	13.2%
60代	153	15.2%
70代	245	24.4%
80代以上	414	41.2%

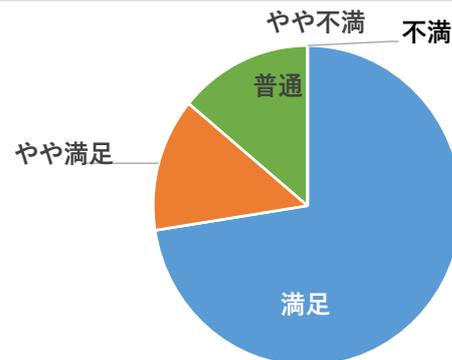
●看護師の対応に満足されましたか

満足	普通	不満
758	29	3



●リハビリの対応に満足されましたか

満足	普通	不満
166	27	0



●病院食には満足されましたか

満足	普通	不満
540	107	19

